

1. はじめに

- ・今回はキリストの再臨、審きがテーマです。終末論です。
- ・ここで語られるのは基本的なこと。
  - ・自分で考えよ。神と和解せよ。悔い改めよ。

2. 本文

\* 54節：群衆にもこう言われた。

- ・56節：偽善者たちよ。あなたがたは地と空の様子を見分けることを知っていながら、どうして今の時代を見分けようとしらないのですか。

- ・偽善者： 役を演じるもの

- ・57節：あなたがたは、何が正しいか、どうして自分で判断しないのですか。

- ・たとえ：58, 59節

- ①あなたを訴える人と一緒に役人のところに行くときは、

- ②和解するように努めなさい。

- ③そうでないと、最後のレプタを支払うまで、そこから出ることは決してできません。

\* 13：1、人々が何人かやってきて、イエスに報告した。

- ・ガリラヤ人、シロアムの塔の死者。

- ・そのガリラヤ人はほかのすべてのガリラヤ人よりも罪深い人たちだったと思いますか。

- ・シロアムの塔が倒れて死んだあの十八人は、エルサレムに住んでいるだれよりも多く、罪の負債があったと思いますか。

- ・あなたがたも悔い改めないなら、みな同じように滅びます。(13：3、5)

- ・たとえ：6～9節

- ①ぶどう園の主人はいちじくの木に実を探しに来た。②見つからないので「切り倒しなさい。」と命じた。③番人は肥料をやるから、もう一年待ってくださいと言った。

- ④番人は「来年だめなら、切り倒してください。」と言った。

- ・主は忍耐をもって待っている。

- ・しかし最後は審きはある。

3. まとめ

現在の立場と将来

- ・用意しなさい—イエスを中心として。